

# TOKIWAKAI

南山常盤会 会報

NO. 85

第43回南山常盤会合同懇親会.....1  
平成19・20年度南山常盤会役員紹介.....3  
平成18年度決算報告.....4  
同窓生を訪ねて.....5  
地球サイズの南山MATES(オーストラリア).....9  
東京支部だより.....11  
母校ニュース.....11  
INFORMATION.....13



# 第43回南山常盤会 合同懇親会

「ひろげよう 南山スピリッツ」

男子部・女子部・国際校 全同窓生 集合!

.....今年の同窓会は合同懇親会で.....

日時: 11月10日(土)

場所: ウェスティンナゴヤキャッスル

名古屋市西区樋の口町(名古屋城西)

会費: 8,000円(大学生5,000円)

同封の振込用紙にて、事前にお振込ください。

その振込控えが当日の入場券となります。

## Schedule

第一部

15:30~(受付15:00~)

南山小学校説明会《事前登録制》青雲の間

参加は原則として合同懇親会参加の南山常盤会会員に限らせていただきます。

往復はがきに住所、氏名、MSGK 回生、「南山小学校説明会参加」とご記入の上、南山常盤会事務局までお申し込みください。

合同懇親会会費入金確認後、復信はがき(説明会入場券)を送付いたします。

詳細・お問い合わせは:常盤会事務局まで TEL 052-833-6146



大好評  
オリジナルグッズシリーズ  
第2弾!



携帯ストラップ

3種1セット 1,000円(送料込)

郵送での申込受付は11月13日~

お問い合わせは事務局まで

TEL 052-833-6146

合同懇親会会場でも販売いたします。

第二部

17:30~

講演会 青雲の間

演題:「父 田宮二郎に学んだこと」(仮題)

講師:柴田光太郎氏(ジャーナリスト)



プロフィール

俳優・司会者・MC・リポーター・キャスター  
元学習院高等科英語教師  
父は「クイズタイムショック」や「白い巨塔」などの代表作で知られる俳優の故・田宮二郎、母は藤由紀子、弟は俳優の田宮秀晃。

司会・進行:杉浦友紀さん(NHKアナウンサー・K9)

(今会報の「地球サイズの南山MATES」にてご紹介)

第三部

19:00~

合同懇親会 天守の間

懐かしの恩師との歓談・お楽しみ大抽選会など

ご出席の恩師の方々(9月20日現在)(敬称略)

浅野 亨三	飯島 昭永	伊藤 鏡
犬飼 隆夫	宇井 啓高	小川 博史
佐藤 静真	坪井 芳朗	手島 伸子
長谷川 守男	福山 徹	藤田 愛子
星野 正毅	米原 洋太郎	リザール・サントス

現職の先生方も多数ご出席予定です。

## 南山学園創立75周年!!

記念ミサ 11月1日(木)午前10時~ 場所:南山教会

記念式典 11月18日(日)午前10時~  
場所:愛知県芸術劇場コンサートホール  
《第1部》式典 《第2部》ミニコンサート

記念フェスティバル 11月18日(日)午後1時~

場所:愛知県芸術劇場大ホール  
宗教劇「受難」(オペラ風) 入場無料

南山学園創立75周年記念ツアー イタリア冬の旅

12月23日(日)~30日(日)予定

南山学園創立75周年 記念誌発行

お問い合わせは南山学園法人事務局総合企画室まで

TEL 052-832-0217

75th Anniversary 2007



Hominis Dignitati  
NANZAN



会 長  
柘 勝(S22)



副会長  
水谷早予子(G12)



副会長  
尾関和成(S20)



副会長  
吉岡正人(S23)

理事

総務部長	由利昌也(S27)	親睦事業部長	杉浦典男(S28)
副部長	二村恵子(G18)	副部長	石黒寿子(G25)
経理部長	三品雅義(S21)	広報部長	池田利恵子(G14)
副部長	篠ヶ谷龍城(S27)	副部長	西脇正導(S34)

母校支援委員会 委員長 山口祥江(G7)

総務部

木村直哉(S27)  
前川節子(G13)  
加藤美紀(G15)  
村上いつ(G23)

親睦事業部

加納 隆(S13)  
金森和広(S27)  
服部陽一(S32)  
酒井秀夫(S35)  
寺田淳二(S37)  
澤田 崇(S39)  
林とも子(G15)  
大塚博美(G16)  
田中益子(G19)  
藤田瑠美(G21)

広報部

成川保弘(S22)  
伊藤公一(S30)  
杉浦裕幸(S31)  
足立恵子(G12)  
吉田久子(G15)  
塩野崎佳子(G20)

監事

三浦和人(S11)  
齋藤立子(G11)

顧問

水谷至郎(M4) 伊藤天来(M12) 宮川 擴(S2)  
松永 弘(S3) 高嶺 昌(S6) 野崎 博(S7)  
安井信之(S8) 津田節哉(S8) 國分孝雄(S10)  
大竹由紀子(G8)

東京支部

支 部 長 伊藤浩幸(S13)  
副支部長 貝谷隆太郎(S25) 早野 泉(G13)

代議員総会報告

日 時 平成19年6月2日(土)  
場 所 東京第一ホテル錦  
出席者 69名(委任状116名)

《報告事項》

- 1 各部会より
- 2 母校支援委員会報告
- 3 合同懇親会実行委員会報告
- 4 東京支部活動報告

《議事》

- 1 平成18年度事業報告並びに収支決算承認の件・監査報告
- 2 平成19年度事業計画並びに収支予算案審議の件
- 3 役員改選の件

収支計算書 自18.4.1 至19.3.31

一般会計

単位:円

収入の部		支出の部	
<b>会費収入</b>	18,507,000	<b>事務局運営費</b>	1,957,457
新会員入会金	2,775,000	事務手当	1,595,980
新会員会費	2,775,000	旅費	21,560
新会員母校支援費	5,550,000	備品消耗品	124,589
既会員会費	2,523,000	通信費	91,021
既会員母校支援費	4,884,000	雑費	124,307
<b>受取利息</b>	4,343	<b>卒業記念品費</b>	690,000
<b>雑収入</b>	142,883	<b>慶弔費</b>	11,192
ふれあいコンサート	6,000	<b>会合費</b>	1,007,045
ゴルフ	77,874	代議員総会費	280,509
Tokiwakai Web	200,000	会議費	200,286
		進学説明会費	128,252
		同期会補助費	380,000
		総務部会費	17,998
		<b>会報関係費</b>	4,948,733
		印刷費	1,585,500
		郵送費	2,364,240
		会合費	6,000
		編集費	168,000
		取材費	4,628
		消耗品費	347,340
		ホームページ	473,025
		<b>親睦事業関係費</b>	388,569
		会合費	55,650
		男子代議員会費	101,680
		ミズ代議員会費	126,410
		南山展	31,253
		ふれあいコンサート	0
		女子部見学会	73,576
		<b>その他</b>	10,651,441
		学校祭補助費	180,000
		東京支部補助費	300,000
		合同懇親会引当金	1,500,000
		一般基金繰入	555,000
		IT関連引当金	200,000
		母校支援活動費	800,000
		母校支援引当金	6,173,566
		予備費	942,875
<b>前年度繰越金</b>	5,757,670	<b>次年度繰越金</b>	5,041,333
<b>計</b>	<b>24,695,770</b>	<b>計</b>	<b>24,695,770</b>

上記の通り報告致します。

平成19年4月27日

南山常盤会会長 柘 勝  
経理部長 三品雅義

監査の結果、適正であることを認めます。

平成19年4月27日

会計監事 三浦和人  
会計監事 齋藤立子



今回の同窓生は舞台翻訳家としてご活躍の名和由理さんです。昨年にご自分の会社ドラマクリオを立ち上げ、9月にはオーストラリアの戯曲「溺れる花嫁」の日本初演（東京・紀尾井小ホールで上演、紺野美沙子主演）を、初プロデュース作品として見事に実現成功させました。

まずは舞台翻訳というお仕事についてお聞かせください。外国の戯曲を日本で上演する際に、日本語に翻訳をして日本版の上演台本を作成する仕事で、私はアメリカ、イギリス、オーストラリアの作品を中心に訳しています。演出家と相談しながら何度も改稿を重ね、稽古にも立ち会います。現場に入ってから、役者の意見を取り入れて書き直すこともあります。募集がある職種ではなく、養成所などありませんので、目指すにあたっては強い意志と情熱と努力が必要ですね。孤独で地味で厳しい仕事ではありますが、自分の翻訳した作品が一流のスタッフ・俳優たちによって上演される際の喜びが、大きな原動力になります。

「溺れる花嫁」の初プロデュースはいかがでしたでしょうか？

日豪交流年公式事業の一環と



翻訳した作品の  
上演台本や公演チラシ

して開催された演劇祭で、自分がどうしても日本に紹介したいと思う芝居を上演するために会社を立ち上げ、翻訳のみならずプロデュースも手がけました。日本でトップクラスの演出家・鶴山仁さん（新国立劇場芸術監督）に演出を依頼し、紺野美沙子さん他、素晴らしい俳優の方たちに出演して頂きました。始める前は、プロデューサーなら自分の理想通りに作品を創れると思っていましたが、甘かったですね。資金調達、キャスティング、スタッフの手配、劇場や作家との契約、広報、営業などすべて自分で考え、決断し、指示を出さねばならず、睡眠2~3時間の日が数ヵ月続いて倒れてしまいました。ものを創造する仕事と、それを売る仕事 - その二つを一人の人間が兼任するのは非常に困難であると痛感しました。でも苦勞の甲斐あって、初プロデュース作品にして完売御礼となりテレビでも放映して頂けました。

おめでとうございます。名和さんの成功の秘訣は？

また、これからどんな企画がありますか？

秘訣などという大それたものはありませんが、色々な面において、「徹底する」ということを心がけています。翻訳期間中はずっと、登場人物たちに成りきってその世界に没頭するため、翻訳以外のことは何もしません。作品の背景についても精通し、情報や知識はすべて俳優たちにも伝えます。舞台は大勢の人々との共同作業ですから、稽古場には頻繁に出向き、俳優やスタッフたちとのコミュニケーションを大切にしています。上演時には翻訳家の名前が一番最初にクレジットされることが多いのですが、関係者全員の仕事の出発点が自分にあるという責任を常に感じながら、取り組んでいます。もちろん、家族のサポートも不可欠です。最近では演劇以外の世界でもご縁が広がって、今は、或る有名なピアニストの写真集や伝記の制作にも関わっています。ドラマクリオの企画としては、心温まる児童文学を考えています。



師匠 吉田美枝さん(左)

ところで、意外に思えますが、一時期、専業主婦をなさっていたそうですね。舞台翻訳家になろうと思われたきっかけは？ 大学卒業後、アメリカの証券会社に就職しましたが、結婚退職して専業主婦になりました。

ヒマだったので(笑)「何かを専門的に学びたい」と思うようになりもともと興味のあった演劇学を専攻するために、社会人入学で大阪大学大学院に入りました。

大学院時代に、舞台翻訳の第一人者である吉田美枝さんに出会ったことが、大きな転機となりました。それまでは、そのような仕事があること自体、知りませんでしたから。

それはどのような出会いだったのでしょうか？

私は大学院で『ブロードウェイ・ミュージカルの演出家・ハロルド・プリンス』について研究していましたが、吉田さんがプリンスの作品を翻訳されていることを知り、出版社経由で手紙を出したのです。それがきっかけで東宝ミュージカルの稽古場と呼んで下さり、1日だけ見学するつもりが1ヵ月も通い続けて、舞台作品が制作される過程すべてを目の当たりにしました。そしてその魅力に取りつかれてしまい、「何でもいから私も舞台

の仕事がしたい!」と燃え上がって、それなら得意な英語を生かせる翻訳家を目指そうと思いました。吉田さんに頼み込んで弟子にして頂き、とても厳しく、けれども信じられないくらい親身に、マンツーマンでたくさんのお話を教えて頂きました。「教えて貰う」という受け身の形ではなく、私から質問をし

てそれに答えて頂くという学び方でしたので、どこにでも付いて行って、教を乞うていました。ご迷惑だっただろうと思います(笑)。

素晴らしい師匠との出会いがあったのです。それから、どのようにプロの道に進まれたのですか？

夢のようなお話が実現したのですが、吉田さんがハロルド・プリンス氏を紹介して下さい、3ヵ月間ほどブロードウェイの舞台現場で勉強させて頂きました。プリンス氏は、「ウエスト・サイド・ストーリー」「屋根の上のバイオリン弾き」「オペラ座の怪人」「キャ

パレー」など世界的に大ヒットしたミュージカルの演出やプロデュースを手がけてきた巨匠です。巨匠の他、アカデミー賞を取った脚本家やトニー賞を取った作曲家など、そうそうたる人物たちに囲ま

れて、世界のトップレベルを知ることができたのは、得がたい経験でした。ニューヨーク滞在中、「伯爵夫人」という芝居に感動してすぐに翻訳をし、帰国後、日本の演劇関係者に持ち込みましたところ、俳優座劇場での上演が叶いました。幸運なことに大学院在学中から仕事を始めることが出来、依頼が続いて、気が付いたらプロになっていたという感じです。

私は演劇界にまったく何のコネもありませんでしたが、それがかえって良かったのかもしれない。実力で勝負できるよう甘えを捨てて努力できましたし、一生懸命に扉を叩けば扉は開くのだと分かりました。

最後に皆さんへのメッセージを

映画と同じように膨大な時間と労力と費用をかけて創り上げる総合芸術であるにもかかわらず、舞台というのは上演ごとに消えていき、そのはかなくも美しい美しさは、打ち上げ花火に通じるものがあると思います。私たちは、実生活では「自分」という一人の人間の人生しか生きることができませんが、舞台の世界では、別の時空にワープして、別人の人生を疑似体験できます。楽しいですよ!皆様が気軽に劇場という空間へ足を運んで下さり、ライブならではの醍醐味を味わって下さることを願っています。

久しぶりにお会いした女子部同級生の友人の名和さんは、ご自分で頑張って開拓した舞台翻訳の世界でとても充実され、輝いて見えました。

(取材/酒井秀夫)

なわゆり  
名和由理(G30)

1984年 南山高校卒業  
1988年 上智大学文学部社会学科卒業  
就職、結婚を経て、大阪大学大学院文学研究科に入学し、在学中より翻訳活動を開始  
2006年 株式会社ドラマクリオ設立  
<http://www.dramacrio.jp>

主な翻訳作品

『華氏451(木山事務所)』『伯爵夫人(俳優座劇場)』『ホームパティ/カプール(文学座)』『TERRA NOVA(文学座)』『最果ての地よりさらに遠く(文学座)』『溺れる花嫁(ドラマクリオ)』



ハロルド・プリンス氏のオフィスにて

# 地球サイズの 南山MATES

世界中で活躍する卒業生たちの近況レポート



思い出のメルボルン

杉浦友紀さん  
国際校 K9 回生

こんにちは。私は父の仕事の関係で、2度海外に住みました。1度目は、アメリカのサンフランシスコ。1歳半から5歳の時で、まだ日本語もあまり話せないうちに行了きました。そして2度目は、オーストラリアのメルボルン。11歳から15歳ごろまで住んでいました。今回は、オーストラリアでの話をしようと思います。

初めてメルボルンに降り立った時は、想像していたオーストラリアのイメージと違い驚きました。日本で私が抱いていたイメージは、さんさんと照りつける太陽がまぶしくて、とにかく明るい国、というものでしたが、メルボルンは違いました。どんより曇り空に、今にも雨が降り出しそうな空気。これからここに住むんだ、と心細くなりました。しかしその心細さは最初のうちだけ。メルボルンで過ごした4年間、とても楽しくて、本当にかげがえのないものになりました。

メルボルンでは地元の子供たちと一緒に地域の学校に通っていました。最初、英語でたくさん質問されたらどうしよう、とドキドキしていた



んですが、まずオーストラリア人に聞かれたのが片言の日本語で「あなたの名前はなんですか?」びっくりしました。オーストラリアでは、幼稚園や小学校の頃から第二外国語として日本語を習います。なので、日本語やひらがなが使える人がとても多いんです。転校初日は、英語、で



はなく日本語での質問の嵐なのでした。

このように学校で日本語を習うからなのか、オーストラリア人はとても親日家です。学校の教科には、「日本語」の他に「日本史」もあったりお寿司を食べるのが好きだったり日本に姉妹校があったりと日本と深く結びついていました。日本人にとって、とても住みやすい国だと思

います。

オーストラリアに住んでいる間は、家族と色々なところをまわりました。ゴールドコーストでシュノーケリングをしてサンゴ魚を見たり、エアーズロックに登ったりほとんどの街や観光名所はまわりました。その度になんて大きな国なんだろうと幼いな



やはりとでも充実していたもののだと思います。あの初めてメルボルンに降り立った時に見たどんよりとした空も、帰国してからとても愛しく感じました。

今、私は仕事で福井県に住んでいます。福井もとてもいい街です。日本の昔ながらの風景があちらこちらにあり、小さい頃感じられなかった「日本の美しさ」を今、ひしひしと感じています。福井県の良さを全国に発信していきたいと思っています。

外国のビッグさを小さい頃に体験し、今、日本の美しさを感じられるこの暮らしは、本当に感謝すべきものだと感じています。

## プロフィール

杉浦友紀(すぎうらゆき)

- 1999年 オーストラリアから帰国、南山国際中等学校に編入
- 2002年 南山国際高等学校を卒業、上智大学入学
- 2006年 上智大学卒業  
NHKにアナウンサーとして入局  
現在 NHK福井放送局にて実働中

来る合同懇親会に  
司会を担当されます。

## 東京支部だより

### 「南山常盤会東京支部 2007ニューカマーズ歓迎会」報告

4月24日 18:00～20:00  
銀座クルーズ・クルーズ(有楽町)に、今年3月男子部、女子部、国際校を卒業し、関東圏に進学した新同窓生+今回初めて東京支部に参加した同窓生あわせて38名と先輩13名が集合しました。

名古屋から参加の深堀校長先生、柘会長をはじめ、様々の分野に進んだ先輩からの激励の言葉、経験談として学生達の思い描く将来像についてなど総勢51名の輪は大きく広がりました。殆どの参加者が近くの二次会へ移動し、ここでも今年の卒業生は男子部・女子部とさっちり2分された着席状態でしたが、先輩後輩はさらに打ち解けた様子で話が弾みました。「何かあったらいつでも、相談するように」と、各方面の先輩からの頼もしい言葉があり、同窓生の強い絆を感じさせる場面でした。ご参加の皆様、ご協力ありがとうございました。

当日選出された東京支部学年幹事の皆さんには、今後の支部活動にとって頼もしい存在となることを期待しています。歓迎会は来年度も開催を予定しております。皆様よろしくお願い致します。

「東京支部通常幹事会」報告  
2007年5月25日(金) 2007年東京支部通常幹事会にて前年度と同じ役員体制を今年度も継続することを承認しました。よろしくお願い致します。

# NEWS 母校ニュース

## 男子部だより

- 中学入学式・感謝祭  
4月7日 204名
- 常盤会進学説明会  
5月12日 31家族
- 育友会南山入試説明会  
5月20日 約1,900名  
(午前・午後の合計)
- 中1「山の生活」2泊3日と創立者墓参  
6月10日～12日 中1 204名
- 第32回小学6年生対象体験授業  
6月2日 申し込み 377名
- 平成19年度愛知県私学祭体育大会バスケットボール競技  
6月16日～17日  
中学 優勝



## 育友会 秋の講演会のお知らせ

日時:平成19年10月27日(土)  
午後2時より(開場1時30分)  
場所:南山学園講堂

演題:  
『**真実は多様な情報から**』

講師:辛坊治郎氏  
(読売テレビ・報道局局長 兼 解説副委員長、  
声屋大学客員教授)

皆様の多数のご参加をお待ちしております。

## 女子部だより

- 中学入学式・感謝祭  
4月7日(210名入学)
- 第24回ジョイントコンサート  
4月14日 学園講堂 器楽部参加
- 常盤会進学説明会 5月12日  
男子部合同教室(参加32家族)
- 育友会入試説明会 5月19日  
学園講堂(参加2,700名)
- 中1校外教室 5月31日・6月1日  
中田島砂丘
- 中2社会見学 6月1日  
リトルワールド
- 高校スポーツ大会 6月9日
- 中学競技大会 6月16日
- 第43回全国高校将棋選手権大会愛知県大会  
5月4日 女子団体戦 優勝
- 第31回全国高校囲碁選手権大会愛知県大会  
6月10日 個人戦 3位  
6月17日 団体戦 優勝・3位
- 第15回東海地区中学・高校デパート選手権大会  
7月14日 中学校の部 準優勝
- 第23回愛知県中学生体重別柔道大会 5月3日 優勝
- 愛知県中学生将棋選手権大会  
7月28日 個人戦 優勝・準優勝・3位
- 第61回愛知県中学校総合体育大会 柔道競技大会  
7月31日・8月1日 個人戦 優勝

## 学校説明会

11月17日 学園講堂  
14:00～16:00



## 国際校だより

- 交換留学 5月21日～5月28日  
アメリカ Hopewell High School から生徒15名 教員2名  
8月から5ヶ月間  
アメリカ Carmel High SchoolとLoyola High Schoolへ各1名
- 第1回校内学校説明会 7月10日  
主に一時帰国者対象 100名程参加
- 芸術鑑賞会 7月19日  
中国伝統芸術 『雑技・京劇・川劇』
- 海外子女教育振興財団主催  
帰国生のための学校説明会・相談会  
32組 個別相談
- 海外学校説明会  
10月9日～14日 アメリカにて予定
- 文化祭 10月6日・7日
- 体育祭 10月19日
- 第2回校内学校説明会  
10月6日 文化祭初日  
小6生と小5生及び保護者対象  
入試説明、校内見学、個別相談など
- 第5回ホームカミングデー  
10月7日 文化祭2日目  
常盤会主催 国際部・国際校の卒業生の皆様お待ちしております。
- 中3修学旅行  
11月7日～9日 広島、神戸
- 中学合唱コンクール  
12月18日午後 本校小島講堂
- 高2スキー  
2月5日～8日 赤倉温泉スキー場

国際校生徒数  
中学306名、高校408名 合計714名  
(7月7日現在)  
編入のお問い合わせは事務室まで  
TEL 0565-46-5300

お問い合わせはホームページからも  
<http://www.nanzan-kokusai.ed.jp/>

I N F O R M A T I O N

南山同期七夕会 (M14・S2)

平成19年7月7日(土)11:30~14:00  
日本料理「蔦茂」  
参加者 20名(恩師1名・同期19名)  
毎年7月7日の例会も、今年は年齢を  
考えて昼間の時間帯としました。黒  
宮先生をお迎えし、若き日の話に盛り  
上がり、校歌斉唱の後、来年の再会  
を約束しました。



南山S4会卒業55周年記念

平成19年6月4日(月)~5日(火)  
箱根一泊旅行 奥湯元ホテル南風荘  
参加者 32名  
(大阪1名、名古屋26名、東京5名)

S4唯一の立垣神父も初参加、翌日  
は富士屋ホテル館内見学ツアー後  
レストランでランチと、豪華に締め括り  
ました。



七・二会(S7・G2)

平成19年7月2日(月)  
ホテルオークラレストラン「桃花林」  
毎年7月2日の例会は、相変わらずの  
昔話に花が咲き、時の経つのも忘れ  
ました。



東京G5会

平成19年6月5日(火)  
横浜三溪園内<鶴翔閣> 参加者 18名  
39回目の今回は、名古屋・他からの  
参加者も多く、50年振りの再会とい  
う仲間達もいて、お互いに過ごしてき  
た人生を語り合いました。



野球部OB会情報

平成19年3月24日今年度の総会を行  
いました。4月17日は幹事有志が集い、  
元中日ドラゴンズの押さえのエース郭源  
治さんのお店「たいなん・たーみい」で  
反省会を行いました。因みに郭さん  
のご長男は高校の野球部で投手とし  
て活躍中です。



関西同窓会

平成19年5月17日(木)  
ザガーデンオリエンタル・キョウト 参加者 21名  
祇園八坂の塔を望むアトリエに数年  
ぶりの方、一年ぶりの方が集い、楽  
しい時を持ちました。話がはずむ中、  
来年の約束をし、京の町へと...



G8同窓会

平成19年5月31日(木)  
うなぎの「有本」 参加者 15名  
90歳を超えてなお美しくお元氣な寺  
田先生は「脳と体を使うのよ」と20数  
歳若い私たちを激励(?)されました。



G35関東地区同窓会

平成19年7月28日(土)  
横浜中華街萬珍樓本店  
参加者 23名  
郷里を離れても、旧友たちが近くにい  
てくれるのは、心強いと実感しました。



G50同窓会

平成19年3月10日(土)  
ピストロラ・ポルト・マルセイユ  
参加者 80名  
忙しい季節にも関わらず、振  
袖会以来初の同窓会を開催  
しました。上村先生、三好先  
生、塚田先生、吉村先生、和田  
先生、渡辺美穂先生にもご出  
席いただくことができ、懐かし

い人達と多くを語り合えた素晴らしい  
時間となりました。





## お知らせ

### 南山常盤会ゴルフコンペのご案内

平成19年10月25日(木)

場所:緑ヶ丘カンツリークラブ

TEL 052-795-1111



時間:8:03より

アウト・イン同時スタート

プレイ代:ビジターの方 19,925円

メンバーの方 11,945円

会費:1,000円

昼食、昼食時ワンドリンク、パーティ時のオードブルとワンドリンク含む。

その他茶店、ショップ、練習場等は含まれておりません。

競技方法:ダブルペリア方式

オネストジョン方式

参加ご希望の方は常盤会事務局まで

平成20年度代議員総会は平成20年5月31日、東京第一ホテル錦にて開催いたします。ぜひご出席ください。

故三浦千代様(S11三浦和人さんご母堂)のご遺志として50万円ご寄付いただきました。

事務局より 同期会開催の際はお手伝いいたしますので、お問い合わせください。

大好評!!  
常盤会メールマガジン

配信ご希望の方は、  
常盤会事務局までお申し込み下さい。  
Eメール:tokiwakai@ic.nanzan-u.ac.jp

### 訃報

- (M5) 林 隆光さん  
平成18年11月24日
- (M6) 近藤日出雄さん  
平成18年6月10日
- (M7) 谷口千秋さん  
不明
- (M12) 和田耕一さん  
平成14年4月30日
- (M13) 竹内正尚さん  
平成19年1月4日
- (S2) 勝見一平さん  
平成19年6月8日
- (S3) 牧野靖正さん  
平成19年5月14日
- (S7) 鈴村金寿さん  
平成18年10月3日
- (S7) 守田博乙さん  
平成19年5月4日
- (S10) 寺西 明さん  
平成17年12月31日
- (S11) 国枝英雄さん  
平成19年7月15日
- (S11) 大和正鑑さん  
平成18年12月18日

- (S14) 佐野清之介さん  
平成18年10月7日
- (S17) 三輪勝彦さん  
平成19年8月6日
- (S20) 田口喜博(洋一)さん  
平成19年4月10日
- (G5) 安藤(久野)名美子さん  
平成19年3月4日
- (旧職) 尾之内兼雄さん  
平成19年2月6日
- (旧職) 神谷専一郎さん  
不明
- (旧職) 恒川鋭一さん  
平成18年1月19日
- (旧職) 藤川 能先生  
平成19年7月18日
- (旧職) フランツ・トルケンブロード先生  
平成19年4月2日
- (旧職) 水野 元さん  
不明
- (旧職) 須田一男先生  
平成19年7月24日

ご冥福をお祈り申し上げます。